

大崎上島町と一般財団法人カーボンフロンティア機構が 地方創生に向けた包括連携協定を締結！

～地域の課題解決に取り組むパートナーとして大崎上島町の活性化を目指します～

1 趣旨

大崎上島町（以下「本町」という。）と一般財団法人カーボンフロンティア機構（以下「カーボンフロンティア機構」という。）は、相互に連携・協力関係を深め、地域の課題解決に取り組むパートナーとして、町民の生活向上及び地域の成長・発展、並びにカーボンリサイクル実証研究拠点の知名度向上を図ることを目的に「大崎上島町と一般財団法人カーボンフロンティア機構との地方創生に向けた包括連携協定（以下「本協定」という。）」を締結します。

本町では、平成27年3月に「大崎上島町第2次長期総合計画」を、令和2年3月には「大崎上島町第2次まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、地方創生のための様々な地域課題の解決に向けた取組を進めています。

また、令和3年3月にはゼロカーボンシティ宣言を表明し、2050年までのCO2排出量実質ゼロを目指し、町民・事業者等が一体となって取り組むこととしています。

本町とカーボンフロンティア機構では、相互に連携・協力関係を深め、地域の課題解決に取り組むパートナーとして、町民の生活向上及び地域の成長・発展並びにカーボンリサイクル実証研究拠点の知名度向上を図ることを目的に、地方創生に向けた包括連携協定を締結します。

2 協定締結式

日 時：令和6年1月24日（水）16：15～16：30

※同ホテルで開催される「カーボンリサイクル実証研究拠点技術交流セミナー」終了後に実施するため、開始時間が前後する可能性があります。

出席者：大崎上島町長 谷川 正芳

カーボンフロンティア機構 専務理事 橋口 昌道

場 所：グリーンスカイホテル竹原 1階会議室

3 連携事項

- (1) 地方創生に関すること
- (2) 脱炭素に向けた取組に関すること
- (3) 循環型社会の形成に関すること
- (4) 地域活性化に関すること
- (5) その他本協定の目的に沿うこと

【カーボンフロンティア機構の概要】

- (1) 名 称 一般財団法人カーボンフロンティア機構
- (2) 設 立 平成2年10月16日
- (3) 代 表 者 理事長 塚本 修
- (4) 本 社 東京都港区西新橋三丁目2-1 Daiwa 西新橋ビル3階
(大崎事務所 広島県豊田郡大崎上島町中野 6208 番地 1)
- (5) 事業概要 石炭利用に伴うゼロエミッション化を目指し、石炭及びその他燃料を資源・エネルギーとして利用しながらCO2の排出を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」に挑戦している。また、大崎上島町において先進的な研究・開発が行われているカーボンリサイクル実証研究拠点で実施される全ての研究開発支援のための施設の運営・管理を実施するとともに、研究成果を国内外に発信し、カーボンリサイクル事業の価値向上や普及に貢献している。